

定員
30名
(先着順)

2025年度 地域理学療法 認定理学療法士 臨床認定力リキュラム 研修会

- 📍 地域理学療法に関する制度
- 📍 地域への関わり方・考え方
- 📍 行動変容に向けた支援
- 📍 在宅生活の拡充と社会参加
- 📍 地域リハビリテーションとは
- 📍 住環境調整や補装具について

日 時

オンラインLIVE研修 各日9:00～12:20
11月30日（日）、1月31日（土）

オンデマンド配信

配信期間 2025年11月～2026年2月

費 用

26,000円（合計20コマ）

＼お問い合わせはこちら／

☎ 049-232-1313（担当：霞ヶ関南病院 理学療法科長 島田）

✉ kasumi.physiotherapy@gmail.com

🌐 <https://forms.gle/bWjCjfGGXYKHQVdo7>

お申し込みは
フォームから



カリキュラム

オンデマンド配信

必須4 地域理学療法における理学療法評価
「ICF評価の理解と活用」

必須5 プライマリ・ケアにおける他職種の役割
「暮らしを支える医療のあり方」

必須6 訪問介護員、介護支援専門員の役割
「生活を支える関連職種」

必須7 訪問サービスにおける理学療法と保険制度
「訪問系リハの理解と課題の整理」

必須8 通所サービスにおける理学療法と保険制度
「通所系リハの理解と課題の整理」

必須9 施設サービスにおける理学療法と保険制度
「施設系リハの理解と課題の整理」

必須10 在宅生活の充実と社会参加促進のための生活期理学療法
「社会参加に向けた多様な支援」

必須11 終末期における理学療法
「納得できる(後悔のない)最期への支援」

必須12 自立支援や疾病管理の福祉用具や関係機器、社会資源の活用
「機器等の環境整備と関連する制度」

必須13 発症予防、重症化予防、再発予防
「予防の実践とリスク管理」

必須14 患者(利用者)・家族教育の意義とその方法
「自律支援のプロセス」

選択1 ヘルパー・訪問看護師が行う介助方法の実際
「専門職を支える専門職の役割」

選択2 家族が行う介助方法の実際
「介護者を支える仕組みづくり」

選択3 歩行補助具の見直しと装具作成の実際
「移動能力から支える活動と参加」

選択4 住宅環境調整の実際
「暮らしを据えた環境への支援」

選択8 在宅で生活する小児の実際
「成長段階に応じた関係者との連携・協働」

オンラインLIVE

必須1 地域理学療法概説 「地域リハの全体像と考え方」

必須2 地域理学療法に関わる制度 「地域リハに関連する分野の制度」

必須3 理学療法介入の意義と理学療法士の役割 「地域における理学療法士の役割」

必須15 地域理学療法の将来展望 「運動性の構築と地域リハを担う覚悟」



まだ地域にでたこと
ないけど・・・

大丈夫です！一緒に学びましょう！

講師紹介

岡持 利亘

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 埼玉県地域リハビリテーション・ケア サポートセンター センター長
介護予防 認定理学療法士 / 埼玉県地域包括ケアシステムステップアップアドバイザー

岡野 英樹

医療法人真正会 本部付部長/日本リハビリテーション病院・施設協会 事務局長/全国デイ・ケア協会 理事

染谷 和久

地域理学療法 専門理学療法士 / 日本理学療法管理学会 評議員

馬崎 昇司

医療法人真正会 霞ヶ関南病院リハビリテーション部 部長/埼玉県理学療法士会 副会長
地域理学療法 認定理学療法士

島田 達也

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 リハビリテーション部 科長/病棟サブマネジャー/地域理学療法 認定理学療法士

大島 大輔

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 通所リハビリテーション デイホスピタル サービス提供責任者
地域理学療法 認定理学療法士

白子 知

医療法人真正会 霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター サブマネジャー/ 地域理学療法 認定理学療法士

尾曲 真一

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 病棟サブマネジャー/ 地域理学療法 認定理学療法士

駒井 敦

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 埼玉県地域リハビリテーション・ケア サポートセンター・リハリーダー
地域理学療法 認定理学療法士、脳卒中 認定理学療法士

近藤 剛

川越市地域包括支援センター中央にし/ 地域理学療法 認定理学療法士